

報道関係者 各位

《 新ソリューション 》

高セキュリティのテレワーク環境を手軽にスタートできるソリューション

「Telework as a Service」

株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター(本社:神戸市 代表取締役 池 恵二 以下NDC)は、2017年12月よりマイクロソフト社のクラウドサービスである「Azure」を利用してテレワーク環境を手軽にスタートできるテレワークソリューション「**Telework as a Service on Azure**」を提供して参りましたが、この度、Google認証システムを採用し、さらにセキュリティを高めたテレワーク環境を手軽にスタートできるソリューション「**Telework as a Service**」の提供を2020年7月より開始致します。

＜背景＞

近年、働き方改革の推進の1つとして、ICT(情報通信技術)を利用したテレワークを導入する動きが盛んになってきています。そして、今回の新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、さらに急速にテレワークが導入が進められています。しかし、今回のテレワーク導入については、要求されるスピード感からその準備期間も短く、会社と自宅をVPNで接続し、自宅から社内システムに直接接続できるようにする等、セキュリティレベルを多少緩くしてスタートする企業が多くあります。そのような経緯の中、緊急事態宣言が解除されたとは言え、これからアフターコロナを見据えた新しい働き方がスタートし、その中ではテレワーク・リモートワーク環境は必須となってきており、安全なテレワーク環境の整備は企業にとって早急に取り組まなければならない課題となっています。また、企業で働く従業員の意識も大きく変化してきており、ある程度の頻度でテレワークができる働き方を望むように変化が生まれてきている状況です。

そのような状況下で、コミュニケーションツール(WEB会議システム、チャットツール)は比較的容易に導入が可能ですが、「オフィスでの仕事と同じ内容の仕事ができて、且つセキュリティ的にも安心できる」テレワーク導入へのハードルは従来とは変わらず高い状況にあり、高いセキュリティを備えたテレワーク環境の導入が進んでいない状況にあります。

＜本ソリューションの概要＞

本ソリューションでは、クラウド環境、またはオンプレミス環境に構築されたParallels Remote Application Server(以下RASと表記)を経由して、社内の自席のパソコンや社内の仮想パソコン(VDI, RDS)に接続し、社内にあるパソコンのデスクトップ画面全体や業務アプリケーション画面だけを暗号化通信の元、テレワーク先のパソコンに転送して表示させる事が可能となっています。その為、「オフィスでの仕事と同じ内容の仕事」をテレワーク先で行う事ができます。テレワーク先のパソコンには、企業内のデータが残らない仕組みとなっていますので、情報漏洩の危険性も低減されます。また、テレワーク先から企業内に接続する際には、企業内のアカウントIDとパスワードに加え、Google認証システムを利用したワンタイムパスワードを追加費用無しで利用しますので、なりすましによる不正アクセスを防ぐ事が可能となっています。

本ソリューションパンフレットのURL https://ssl.nihon-data.jp/products/press/Telework_as_a_Service.pdf

＜本ソリューションの主な特長＞

- ・画面転送型のリモート接続なので、セキュリティを確保しながら利用できます。
- ・接続先（自席または仮想）端末を操作するので、普段通りの業務を社外から行えます。
- ・既存環境を利用するので、低コストかつ短期間での環境構築ができます。
- ・クラウド基盤にR A Sゲートウェイを用意する事で短時間で利用が可能となります。
- ・クラウド基盤は実際に利用した分だけにしか費用が発生致しません。その為に業務時間外にR A Sゲートウェイを停止する事で費用の低減ができるとともに、業務時間外のテレワーク利用を制限する事も可能です。
- ・R A Sソフトウェアのライセンス費用は、同時接続ライセンスの為にリーズナブルです。
- ・豊富な管理機能で一元管理ができます。

安心のセキュリティ機能

- ・利用制限：RAS接続サーバー単位での接続可能時間の設定、
接続元（自宅・外出先）端末の制限（macアドレス）
- ・ファイル転送の禁止：接続先（自席または仮想）端末⇄接続元（自宅または外出先）端末
- ・クリップボード操作の禁止
- ・接続元（自宅または外出先）端末での印刷の禁止
- ・G o o g l e 認証システムによるワンタイムパスワード機能

■会社概要■

商号	株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター（略称：日本データー）
代表者	代表取締役 池 恵二 設立：1968年2月 資本金：3,000万円 従業員数：約3,000名
本社所在地	〒650-0032 神戸市中央区伊藤町119番地 大樹生命神戸三宮ビル
東京支社	〒163-1305 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー5階
事業拠点	大阪支店、姫路支店、名古屋支店
事業内容	《ITソリューション事業》 システム設計・開発、IT基盤構築、スマートフォンアプリ開発、 システム運用設計・構築・オペレーション、AI・ロボティクス推進 《医療関連事業》 医療事務サービス業務、医療経営コンサルティング、診療報酬請求業務、 クラーク業務、診療情報管理業務、各種窓口業務、社外向け教育業務 《公共福祉事業》 要介護認定事務業務、障害認定事務業務、各種自治体福祉事務、 自治体窓口業務全般、自治体業務コンサルティング
ホームページ	： https://ssl.nihon-data.jp

■本件に関するお問い合わせ先■

企業名	株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター（略称：日本データー）
担当者	システム統合本部 プロダクトマーケティング部 増村、武田
E-MAIL	： sys-sales@nihon-data.jp
PHONE	： 神戸本社 078-332-0871（代表）
URL	： http://www.nihon-data.jp

※社名、製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

Telework as a Service

日本データーのテレワーク導入支援サービス

低コストで安全な
テレワーク環境を短期間で構築

企業ごとに異なるテレワークの環境整備において
様々なニーズに対応したリモートアクセス環境を構築します。

外出先からの
リモートワークに活用したい

家族と過ごす時間を増やす為に
テレワーク環境を提供したい

大規模感染症・災害発生時に
テレワークを活用したい



サービス特長

企業情報情報漏洩対策に
セキュリティを確保

フレキシブルなライセンス形態

選べる柔軟なシステム構成

豊富な管理機能

マルチデバイス対応
(アクセス用端末)

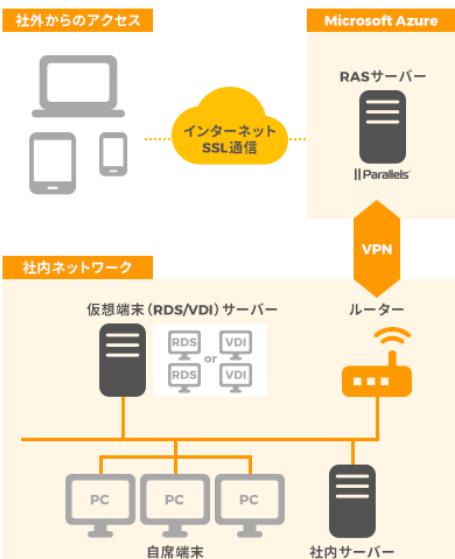
テレワーク環境導入のメリット



システム構成

クラウド構成

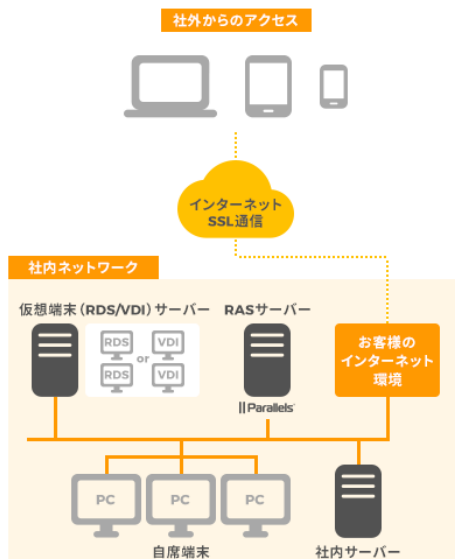
クラウド上にRASサーバーを構築し社内の端末へ接続します



社外から自席端末へ接続 / 社外から仮想 (RDSまたはVDI) 端末へ接続

オンプレミス構成

社内に必要な環境をすべて用意し社外から接続をします



社外から自席端末へ接続 / 社外から仮想 (RDSまたはVDI) 端末へ接続

機能一覧

デスクトップ配信

接続先の端末ですべての機能を利用できるようにします。

アプリケーション配信

接続先の端末で特定のアプリケーションのみ利用できるようにします。

利用時間の制限※

RASサーバー単位で接続先端末の利用時間帯を制限することができます。

※Active Directory環境が必要です

ファイル転送禁止

接続先端末とアクセス用端末の間でファイル転送を禁止できます。

クリップボード操作禁止

アクセス用端末でのクリップボード機能を禁止できます。

印刷の制限

アクセス用端末からの印刷を禁止できます。

動作要件等詳細についてはお問い合わせ下さい。

企業名	：株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター（略称：日本データー）
担当者	：システム統合本部 プロダクトマーケティング部 武田、増村
E-MAIL	：sys-sales@nihon-data.jp
PHONE	：神戸本社 078-332-0871（代表）
URL	：http://www.nihon-data.jp